

2020年3月24日

## 臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

### 1. 研究課題名

当院における母児間輸血症候群の症例の比較検討

### 2. 研究責任者

海南病院 小児科 江部誓美

### 3. 研究の概要

母児間輸血症候群の重症度に関しては今までの研究で様々な報告があるが、明確な重症度分類は存在しません。今までの報告を踏まえ、重症度・予後に関して再度検討すること重要と考えられます。

今回当院で経験した母児間輸血症候群の4症例を各症例の臨床所見(出生週数、出生体重、Apgar スコア、臍帯動脈血採血結果、入院時末梢静脈血採血結果、母体採血結果、酸素投与期間、輸血の有無)を元に重症度・予後に関して検討しました。

本研究は研究対象者への不利益及び危険性はなく、後方視的評価ではありますが、今後の母児間輸血症候群の評価、治療に有意義なものになると期待されます。

### 4. 研究方法

#### ① 対象となる患者さん

2019年4月から12月までに母児間輸血症候群のために当院で入院加療した方

#### ② 使用する試料等

残余検体：使用なし（追加検査等はいりません）

カルテ情報：入院時・入院中の採血結果、レントゲン画像検査所見、エコー画像検査所見、年齢、性別、臨床経過といったカルテ記事記載内容を使用します。

### 5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 小児科 江部誓美

電話：0567-65-2511（代表）